報道関係者 各位

第4回やまがた広告景観コンテスト【受賞作品】決定!

本コンテストは、魅力あるまちなみや景観を形成している屋外広告物等を表彰する ため開催しているものです。

この度、最終審査会を開催し、選考の結果、受賞作品を決定しました。

つきましては、下記により表彰式を行いますので、取材いただき、広く周知くださ るようお願いします。

記

1 コンテストの内容

(1)屋外広告物実作部門	県内に設置されている屋外広告物のうち、周囲の景
	観と調和がとれ、デザイン等が優れているもの。
(2) 広告景観デザイン	テーマに基づき提案された屋外広告物のデザインで、
提案部門	その内容が優れているもの

※ 主催や募集期間等については、別添フライヤーのとおり

2 受賞作品

- (1)屋外広告物実作部門:4点 (2)広告景観デザイン提案部門:4点
- ※ 詳細は、別紙のとおり

3 応募状況及び選考について

- (1) 応募総数:①屋外広告物実作部門 10点 ②広告景観デザイン提案部門 39点
- (2) 選 考: 令和7年10月15日(水)に開催した最終審査会により選定

4 表彰式

- (1) 日時: 令和7年11月17日(月)午後1時30分~
- (2) 会場:山形商工会議所

(山形市七日町3丁目1-9 5階大ホール)

※ 表彰式の後に、本コンテスト実行委員会の構成団体である「山形県屋外広告美術協同組合」 主催の「第11回山形広告景観タウンミーティング」が開催されます。





コンテスト特設HP

【問い合わせ先】

県土整備部 県土利用政策課 吉田 電話 023-630-2578

[広報監] 県土整備部次長 牧野

• 受賞作品一覧

1. 屋外広告物実作部門

- ① 県知事賞 受賞者…株式会社花樹有 設計、デザイン、施工者…アートハウス佐藤
- ② 山形市長賞 受賞者…株式会社ろばた 設計、デザイン、施工者…株式会社トップ・アート・セクション
- ③ 東北芸術工科大学学長賞 受賞者…紳士服くろだ 設計、デザイン、施工者…アートハウス佐藤
- ④ 日本屋外広告業団体連合会会長 受賞者…株式会社クリエイト礼文 設計者…BALLON 吉田 英司 デザイン…株式会社 miracie 施工者…株式会社大場広告美術

2. 広告景観デザイン提案部門

- ① 県知事賞 受賞者…鈴木 結依
- ② 山形市長賞 受賞者…小枝 優日
- ③ 東北芸術工科大学学長賞 受賞者…木津 日和
- ④ 日本屋外広告業団体連合会会長 受賞者…小野寺 美歩







作品名

シャンド・フルール花樹有・モルタル造形

受賞者(物件所有者)

株式会社花樹有 殿

設計・デザイン・施工者

アートハウス佐藤 代表 佐藤 弘 殿

物件所在地

山形市上町5-2-1

【コンセプト】

- 朽ちたレンガ、崩れたプラスターを表現したモルタル造形は 花や植物との相性が 抜群で店舗や空間とも調和が取れて おり、よりお客様に楽しんでもらえる空間作りになっている。
- 2階外壁の店舗名彫刻サインは壁面看板として視認性も良 く、存在感もある彫刻サインは広告としての役目を果たして いろ
- 近年広まりつつあるモルタル造形を使うことで、新しい形の魅力的な景観作りに貢献している。

第4回やまがた広告景観コンテスト 【屋外広告物実作部門】

山形県知事賞









山形市蔵王温泉字川原42番地の5



作品名

温泉街の雰囲気を感じるサイン【ろばた】

物件所在地

受賞者(物件所有者)

株式会社ろばた 殿

設計・施工者・デザイン

株式会社トップ・アート・セクション 殿

【 コンセプト 】

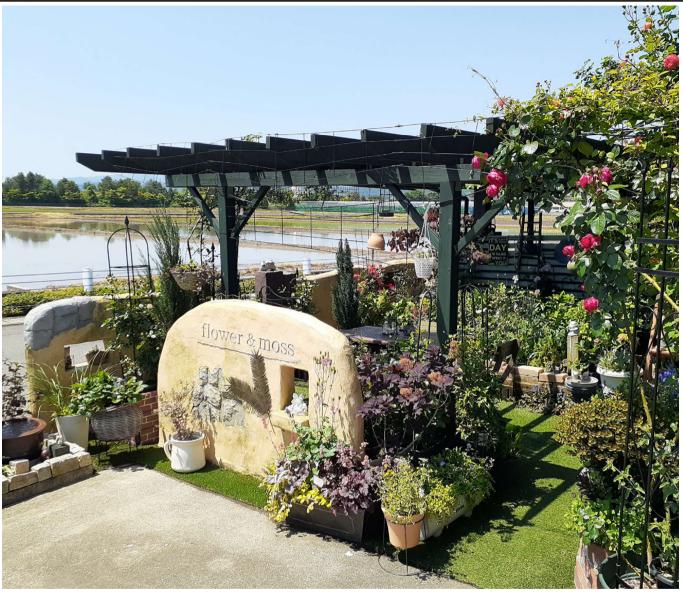
- 蔵王温泉地区の中でも、温泉街の雰囲気を特に感じることのできる高湯通り 湯の香通りエリアに位置しているが、字体やアクセントカラーの使用方法にエ 夫が見られ、より一層温泉街へ来たことを感じさせるデザインとなっている。
- 夫が見られ、より一層温泉街へ来たことを感じさせるデザインとなっている。 ● 建植広告物について、地色は低彩度の茶系で、素材は木目調のフィルムを使用しており、蔵王の自然豊かな景観と調和している。
- 壁面平面広告板については、透明のアクリル板を使用することで壁面の色彩を 活かしており工夫が見られる。
- 蔵王温泉地区は令和3年3月に景観重点地区に指定されており、屋外広告物にかかる独自の設置基準も設けているため、建築物との調和もとれている。

第4回やまがた広告景観コンテスト 【屋外広告物実作部門】

山形市長賞







作品名

モルタル造形のシンボルサインと塀

受賞者(物件所有者)

紳士服くろだ 代表 黒田 茂 殿 設計・デザイン・施工者

アートハウス佐藤 代表 佐藤 弘 殿

物件所在地

寒河江市みずき1-6-6

【 コンセプト 】

- モルタル造形で制作したシンボルサインは、花と植物の空間の象徴となっており、彫刻と塗装により崩れや汚れを表現したプラスターや積石は、造形的にも楽しませてくれる広告物となっている。
- おとぎの国から飛び出してきたようなシンボルサインと塀は、花や植物とも調和がとれ、魅力ある景観づくりに貢献している。

第4回やまがた広告景観コンテスト 【屋外広告物実作部門】

東北芸術工科大学学長賞









作品名

KASUMI TERRACE店舗サイン

受賞者(物件所有者)

物件所在地

株式会社クリエイト礼文 殿

山形市香澄町1丁目12

設計者

デザイン

施工者

BALLON 吉田 英司 殿

株式会社miracie 殿

株式会社大場広告美術 殿

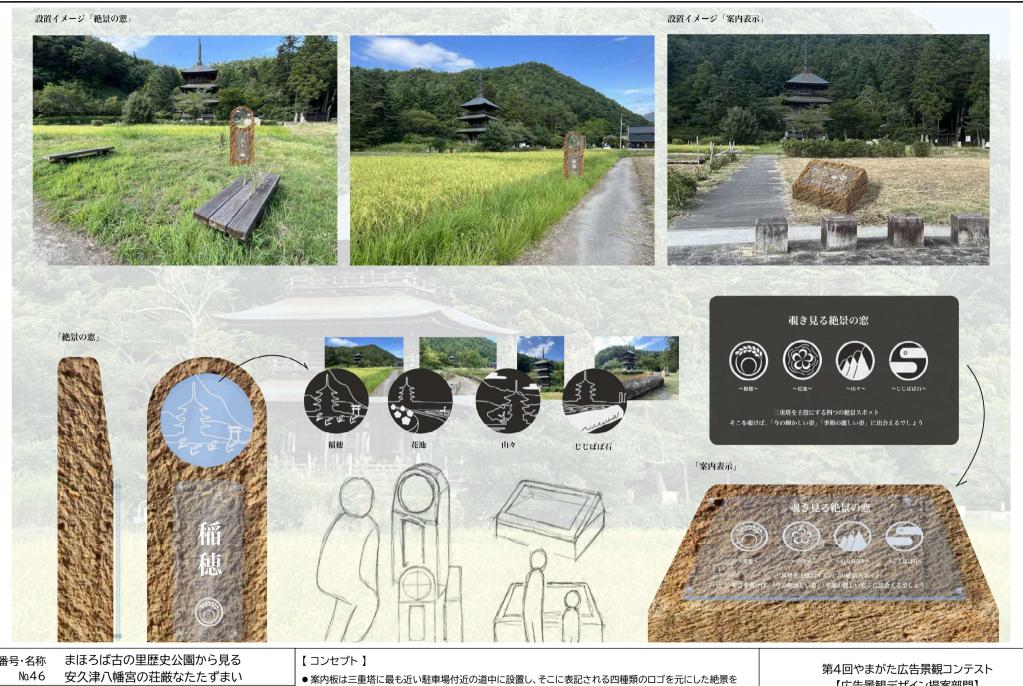
【 コンセプト 】

- 本店舗はPark-PFI制度を活用してオープンした飲食店であるため、都市公園内に位置している。その立地状況を踏まえ、樹木との調和を図っていることや、更にはサインの照明については、安心感を与え、かつ広場空間とマッチしたものを採用しており、良好な景観形成に努めていることがうかがえる。
- 建築物のベースカラーと同系色を使ってデザインされているため、非常に建物に馴染んでおり、かつ、店名表示のみのシンプルなサインとなっており、周囲の景観に配慮したデザインとなっている。

第4回やまがた広告景観コンテスト

【屋外広告物実作部門】

日本屋外広告業団体 連合会会長賞



VP番号·名称

タイトル

覗き見る絶景の窓

受賞者氏名

鈴木 結依 様

- 案内板は三重塔に最も近い駐車場付近の道中に設置し、そこに表記される四種類のロゴを元にした絶景を 体験できる「絶景の窓」を公園内の八幡宮へ向かう道中四箇所に設置する。
- 素材は高畠石を使用しており、手作業での加工法と伝統ある素材から地域の文化と温かみを感じることがで きる。また、歴史公園には地面や階段に石が多く使用されているため、元ある景観とも調和がとれている。
- 「絶景の窓」を覗き込むと、その位置からみた絶景とアクリル板に刻まれた絶景イラストが重なり、歩きながらみた時には気づけなかった草花や、特定の季節にしか出会えない存在を知ることができ三重塔の魅力発見 が体験できる。

【広告景観デザイン提案部門】 テーマ(やまがた景観物語VPへの) 「景観と調和し、その魅力を引き立てる広告デザイン」 山形県知事賞





VP番号·名称

デ・石が 電城公園東大手門橋から眺める山形城跡 No.62

タイトル 「歴史と調和するランドマーク広告」

受賞者氏名

小枝 優日 様

【コンセプト】

- 霞城公園の歴史的背景と調和するように、モノクロの落ち着いた色調で構成されている。白壁や石垣など、 山形城跡の素材感や色彩と違和感なく溶け込み、視線を自然に導くデザインである。また、背景の最上義光 の像のシルエットは、公園内にある彫像と連動し、人工物と文化的資源との共存を図っている。
- ◆ 大きく記載された「霞城公園」の文字は、だれが見ても一目で場所が分かる明瞭さがあり、「最上義光の時代から今へと」というキャッチコピーは、公園の持つ歴史的連続性を端的に表現している。視覚的インパクトがありながら、情報が簡潔で分かりやすく、訪れる人に対して目的地としての明確な案内となっている。

第4回やまがた広告景観コンテスト 【広告景観デザイン提案部門】 テーマ(やまがた景観物語VPへの) 「景観と調和し、その魅力を引き立てる広告デザイン」 山形市長賞



特別ver



通常ver





VP番号·名称

っ. 句が 縁を結ぶ熊野大社への参道と大銀杏の眺め

タイトル

「願いを結ぶ、心を結ぶ。」

受賞者氏名

木津 日和 様

【 コンセプト 】

- デザインの背景は大銀杏の黄色と夕焼けの赤・青空のコントラストが美しい様子を表現し、周辺の景観に溶け込めるよう淡い色合いを意識したデザインとなっている。
- うさぎを三羽見つけた人は恋や願い事が成熟するという言い伝えから、うさぎが3羽いるポスターを特別バージョンとして、楽しめるアイデアも大変面白い。

第4回やまがた広告景観コンテスト 【広告景観デザイン提案部門】 テーマ(やまがた景観物語VPへの) 「景観と調和し、その魅力を引き立てる広告デザイン」 東北芸術工科大学学長賞













VP番号·名称

No.64

軍司・上杉謙信を祀る美しき

パワースポット 上杉神社

タイトル 「上杉謙信とともに訪れる上杉神社」

受賞者氏名

小野寺 美歩 様

【 コンセプト 】

- 境内に設置するのぼり旗のデザインは、風景に馴染み、親しみのある落ち着いた温かみのある 色を採用している。季節ごとに美しく変化する風景に合わせて、のぼり旗のデザインを少しず つ変化させることで、どの季節でも馴染む一体感のあるデザインとなっている。
- 中央には上杉公のシルエットが描かれており、本殿までの一本道に設置することで、のぼり旗を見た人を境内に引き込んで、上杉公とともに道を歩いて、一緒に参拝できるような体験を提供している。

第4回やまがた広告景観コンテスト 【広告景観デザイン提案部門】 テーマ(やまがた景観物語VPへの) 「景観と調和し、その魅力を引き立てる広告デザイン」 日本屋外広告業団体連合会会長賞